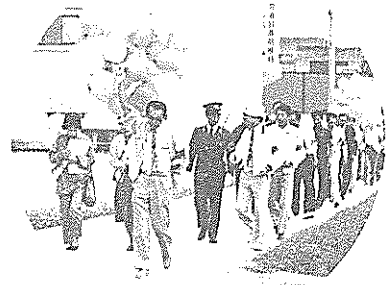


安全で住みよい 地域社会づくりを願って 防犯パレードや少年展



土曜市場までパレード

全国防犯運動期間中（十月十一日～二十日）の初日、防犯パレードが行われ、婦人会や保護司会、補導員の皆さんなど、四十五人が市内をパレードしました。

これは南国地区防犯協議会と南國署の主催で行われたものです。午前十時、警察署前に集合した参加者は、十四台の広報車に分乗。パトカーの先導で北と南に分かれて市内を回り、「乗物盗の防止」などをPRしました。

その後、土曜市の会場まで歩いてパレードし、会場を訪れている買い物客らに風船や鉛筆、「ふれあいと対話が育てるこの未来」などと書かれたパンフレットを配りました。

また、十三日からショッピング



小、中学生十五人が会場まで表彰された

センターバスターで少年展が行われ、防犯意識の高揚を訴える書画、作文など、小中学生の作品約百点が展示されました。

十三日には南国地区防犯協議会長の小笠原市長が各部門で特選、優秀となった生徒を表彰し、記念品を贈りました。

表彰されたのは次の皆さんです。

【作文の部】
特選 中村真紀（香南中三年）▽隅田朝子（鷺ヶ池中三年）
優秀 河合 智（香南中三年）▽川上 環（香南中三年）▽山本浩司（香南中三年）

【図画の部】
特選 武政泰輔（大篠小二年）
出木 薫（北陵中二年）
優秀 門田美和（北陵中一年）▽橋田美佐（北陵中一年）▽加（北陵中二年）

【習字の部】
特選 橋本和佳（岡豊小四年）
入交志帆子（日章小二年）
優秀 井上真紀（大篠小六年）▽森 吉野（天津中一年）▽井上智久（大篠小一年）

作品は十九日まで展示され、買い物客や親子連れが熱心に見入っていました。

140人が熱演 南国市演芸大会

第六回南国市演芸大会が十月十二日、市民体育館で開かれ、約千二百人の市民が歌や踊りを楽しみました。

これは福祉のまちづくりの一環として、郷土芸能を通して市民の交流を深めるとともに収益金を福祉の増進に役立てようと、市社会福祉協議会、民生児童委員協議会、老人クラブ連合会が主催して開いているものです。

最初に、高橋増治大会長と長野正文運営委員長が「郷土芸能を通して親ぼくと福祉の輪を広げよう」とあいさつをして、開演しました。

各地区から推薦された約百四十人の皆さんが踊りや歌を熱演、芸達者ぶりを披露しました。またプロの模範舞踊や「土佐清風園」の皆さんによる詩吟もあり、おひねりが飛び交うなど、会場は一日中にごわごわしていました。

なお、各賞の受賞者は次のとおりです（敬称略）



三並雪子さんら（前浜）の楽しい踊り、大湊音頭

優秀賞 踊り・天野屋利兵衛は男でござる 西尾多都子（稲生）
熱演賞 劇・曾我物語 土居万記ほか二人（十市）
アイデア賞 踊り・同期の桜 田久子ほか九人（長岡東部）
ユーモア賞 踊り・安来節 安岡とみこほか二人（久礼田）
特別賞 踊り・かぐや姫 岡崎静加ほか二十四人（岡豊町）